

ピザクルサ岩崎本舗 ホームランカップ2017

～第14回 長崎少年ソフトボールチャンピオンシップ～

結果報告

ピザクルサ岩崎本舗 ホームランカップ2017 ～第14回長崎少年ソフトボールチャンピオンシップ～は7月29日(土)・30日(日)「長崎市総合運動公園」で予選大会と決勝戦、そして今年で2回目となります小学4年生以下のメンバーで行われたジュニア大会が行われました。

参加チームは、愛媛の県外チームも参加するなど、全49チームによる大会でした。

結果優勝は、毎日の練習で鍛えたチームワークが光った“土黒少年ソフトボールクラブ”が優勝。惜しくも準優勝に終わったのは“西浦上アストロズ”でした。

どちらも今年 西日本大会に出場した強豪チームの対戦で、とても見ごたえのある決勝戦でした。そして3位は、“NKボーイズ”と“長与南少年ソフトボールクラブ”でした。



土黒少年ソフトボールクラブ

個人賞は最優秀選手賞(MVP)には、

優勝チーム 土黒少年ソフトボールクラブの浦田樹生選手



優秀選手賞は、準優勝チーム 西浦上アストロズの小鉢連選手



敢闘選手賞は、 3位チーム NKボーイズの松尾柊斗選手
同じく 3位チーム 長与南少年ソフトボールクラブの井上和翔選手でした。

また、今年で2回目を迎えますジュニア大会は、
優勝が“長与ボンバーズ” 準優勝が“大村WINS”という結果でした。
次世代の少年ソフトを盛り上げてくれるジュニアの 小さな体での思いっきりのプレーが
とても頼もしかったです。



長与ボンバーズ